

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第46号—

令和2年3月3日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

臨時休業中も健康で安全に過ごしてください

先週お知らせした通り、新型コロナウイルス感染症対策のため、3月5日（木）から春休みの期間、臨時休業としました。学年末のまとめの時期にこのような対応をしなくてはならないことを心苦しく思いますが、子供たちの健康・安全を第一に考え、ご理解ください。休み中の生活や学習については今週3日間で、十分学校で指導いたします。保護者の皆様には、大変ご心配やご苦勞をおかけしますが、よろしく願いいたします。

第3回スピーチ大会を開催しました

2月17日（月）、自分の考えを文章にまとめ全校児童の前で発表するスピーチ大会を開催しました。各学年から選ばれた代表児童が、1分程度のスピーチを大きな声で堂々と発表することができました。この取組により、話す力や表現力が高まるとともに、多様な考えに触れて視野・思考が広がることを期待しています。

学年	代表者	発表題名
1年	松口 稟聖徠	きいたことをつたえます
2年	井手口直緒実	シュート棒の作り方
3年	里崎 滉仁	えびす祭り
4年	谷口 宗真	家の中の便利を考えた
5年	加藤 凜大	チョコレートのおいしさ
6年	掛屋 春奈	坂本龍馬の生き方



薬物乱用防止教室

6年生は、2月25日（火）に薬物乱用防止教室を行いました。今回も学校薬剤師の近藤先生に御指導いただきました。毎年、6年生を対象に危険な薬物等について、熱心にお話していただいています。インターネットの普及により、危険な薬物は今や都会のこととは限りません。子供たちを危険な薬物から守ることを大人がしっかり意識して取り組まなければならないと思います。

EM団子の投入

総合的な学習で環境問題に取り組んできた4年生は、近藤孝子さんの御指導のもとEM団子を作り、2月14日（金）に中津良川に投入させていただきました。中津良川ホテル保存会の松本会長様にもお越しいたごき、ホテルの飛び交う豊かな中津良川に対する地域の皆様の思いや願いをお話していただきました。これからも美しい故郷を守る心を育てていきたいと思ひます。



※ 裏面もご覧ください

『心』は誰にも見えないけれど『心づかい』は見える。

『思い』は見えないけれど『思いやり』は誰にでも見える。

ふらりと立ち寄った、あるラーメン店。こだわりのスープが売り物とか。まだ若い店主の元気な声が響く。ラーメンを注文した客の携帯電話が鳴った。込み入った内容らしい。客は話しながら店の外へ。出来上がったラーメンが席に置かれた。客はなかなか戻ってこない

しばらくして席に着いた客がラーメンに手を伸ばそうとした。その時、店主はさっとラーメンの器を引いて、湯気の立つ作りたてのラーメンに取り換えた。驚く客に「お客さんに、冷めたラーメンは食べさせられませんから」

「2杯分の料金を」との申し出を固辞した店主。そのTシャツの背中に書かれた文字に目が留まった。「一杯入魂」。野球の「一球入魂」のもじりだろうか。なるほど。この店のラーメンがうまい理由が分かった。

仕事帰りに乗ったある路線バス。停留所に止まるたび、運転手が車内アナウンスを繰り返す。「週末の金曜日です。1週間、お疲れさまでした」

バスを降りるお年寄りには「寒いですから気を付けて」。学生たちには「自転車にご注意ください」。学生たちが「ありがとうございました」と笑顔で降りていった。外の風は冷たいが、車内はなんだかポカポカとなった。

半世紀以上も連れ添った妻に先立たれた横浜市の知人男性からこんな話を聞いた。男性は葬儀を終えた後、故郷である佐賀県唐津市の寺に納骨するため、羽田空港から空路、九州へと向かった。

遺骨を機内に持ち込めることは知っていた。でも入れたバッグがかなり大きく、念のため搭乗手続きの際に中身を伝えた。機内に乗り込み、上の棚にバッグを入れて席に着くと、客室乗務員がやって来てこう言った。「隣の席を空けております。お連れ様はどちらですか？」

搭乗手続きで言ったことが機内に伝わっていたのだ。男性が「ああ、上の棚です」と説明すると、乗務員はバッグごと下ろしてシートベルトを締めてくれた。飛行中には「お連れ様の分です」と飲み物も出してくれたという。

「最後に二人でいい“旅行”ができた」と男性。その表情を見ていたら、こちらも温かい気持ちになった。

ラーメン店主とバス運転手、そして客室乗務員。仕事は違っても、心を込めて最良のサービスを提供しようというプロ意識には通じるものが。料金はいつもと同じなのに、すごく得をした気分にしてくれた。

【 1/23 付 西日本新聞より 】

津吉小学校の目指す児童像の一つは「あたたかい子」です。